

**製品名: Smad3 (4H4) マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM00899**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 48 kDa; Observed MW: 48 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	SMAD3 SMAD3; MADH3; Mothers against decapentaplegic homolog 3; MAD homolog 3; Mad3;
別名	Mothers against DPP homolog 3; hMAD-3; JV15-2; SMAD family member 3; SMAD 3; Smad3; hSMAD3
遺伝子 ID	4088
SwissProt ID	P84022
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

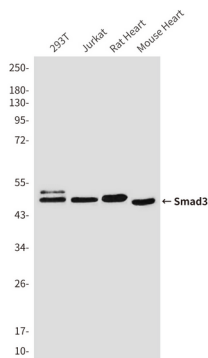
**背景**

Smad3 転写因子は、TGF- $\beta$  型受容体によってリン酸化・活性化されます。受容体制御型 Smad (R-Smad) は、標的遺伝子のプロモーター領域にあるコンセンサス DNA 結合エレメントに直接結合します。マウスでは、粘膜免疫応答の確立と骨格の適切な発達に必須です。

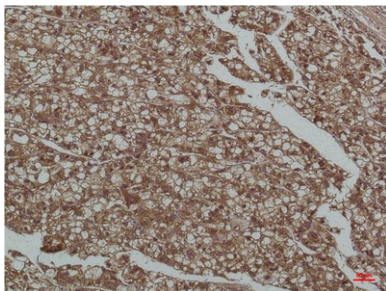
## 研究分野

シグナル伝達

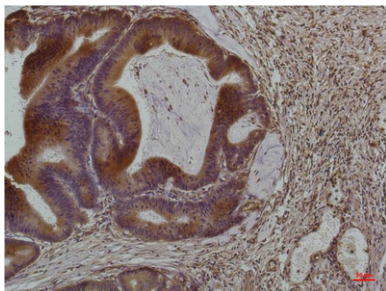
## 画像データ



Smad3 抗体を使用した 293T、Jurkat、ラット心臓、マウス心臓溶解物中の Smad3 (4H4) のウエスタン ブロット分析。



Smad3 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肝臓組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



Smad3 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト大腸癌の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。